

2020年8月4日

各位

会社名 日本信号株式会社
 代表者名 代表取締役社長 塚本 英彦
 (コード番号：6741 東証第一部)
 問合せ先 総務部長 藤本 浩正
 (TEL：代表 03-3217-7200)

業績予想及び配当予想に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2020年5月20日に公表しました「2020年3月期決算短信(連結)」において未定としておりました2021年3月期(2020年4月1日～2021年3月31日)の通期連結業績予想及び配当予想について決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想数値(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 —	百万円 —	百万円 —	百万円 —	円 銭 —
今回修正予想(B)	85,000	4,500	4,700	2,800	44.89
増減額(B-A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期実績 (2020年3月期)	111,675	8,912	9,674	6,584	103.34

2. 配当予想

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
今回修正予想 (2021年3月期)	—	7.00	—	19.00	26.00
当期実績	—				
前期実績 (2020年3月期)	—	7.00	—	19.00	26.00

3. 公表の理由

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、人や貨物の輸送量が減少し、国内鉄道事業者の運輸収入に大きな影響が生じています。交通インフラへの設備投資や公共事業投資が減少し、市場規模が縮小する懸念がありますが、その影響を合理的に算定することが困難であったことから、2021年3月期の通期連結業績予想を未定としておりました。

依然として感染拡大の収束見通しが立っておらず、先行きに対する不透明感が強い状況にあります。今後予想される海外を含めた交通インフラへの投資計画や当社グループの受注残高、事業構造改革の進展など現時点において入手可能な情報から得られた判断に基づき算定した業績予想を公表いたします。

また、当社グループは、長期的視野に立った安定的な収益構造と経営基盤の確立、並びに財務体質の強化を目指して研究開発投資、生産体制の整備、人材の育成等を図るとともに、株主の皆様に対しましては安定的な配当の継続と業績に応じた利益還元を実施していくことを利益配分に関する基本方針とし、連結配当性向30%前後を当面の目標と定めています。

2021年3月期の配当予想につきましては、厳しい事業環境においても安定的な配当を継続することを重視し、中間配当予想を7円、期末配当予想を19円とすることといたしました。

これにより、年間配当金は26円、連結配当性向は57.9%になります。

※上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績等は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上